

ミネベアは、地球環境保全を社会からの重要な要請と認識し、経営上の重要なテーマの一つとして取り組んできました。1991年に洗浄用特定フロン及びエタンの使用全廃を目的とした「フロン対策委員会」を設置し、1993年に環境保全活動の基本方針を制定。以後、環境マネジメントシステム「ISO14001」を活動の中心として環境保全活動の積極化と向上に取り組んでいます。また、2003年からは『環境レポート』を発行し、環境保全活動の実績や取組方針などについての情報を提供しています。

#### 地球環境への取り組み

ミネベアは洗浄用にフロン及びエタンを使用していましたが、各工場に純水洗浄装置を導入し、1993年4月に世界のペーリングメーカーとして初めて、グループすべての工場における洗浄用特定フロン及びエタンの使用を全廃致しました。

このオゾン層保護への取り組みや活動に対し、過去3回、米国環境保護庁(EPA)より「オゾン層保護賞」を授与されています。

#### 環境マネジメントシステム

ミネベアは世界中の全拠点において環境保全活動に徹底的に取り組んできており、地域社会に歓迎される企業活動を実践してきています。

#### グリーン調達

ミネベアでは2004年6月に環境負荷低減に適している原材料や部材を優先的に調達するため、グリーン調達管理要領を策定しました。その後、社会情勢の変化や技術の進歩等に対応するため、2006年4月に第2版を発行しました。

#### 製品における環境配慮

ミネベアの製品は家庭やオフィス、航空機、自動車などに数多く使用されています。「鉛フリー」等の有害化学物質に配慮した製品、省エネルギーや地球温暖化防止に配慮した製品、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進、環境に配慮した梱包資材を使用するなど、製品においても環境への配慮をはかっています。

#### 試験所認定ISO/IEC17025を取得(タイ、中国)

ミネベア第一、第二の量産拠点であるタイ及び中国のR&Dセンターにおいて、分析業務分野での国際標準規格である「ISO/IEC17025」を取得し、国家試験所としての認定を受けました。

この認定を受けた試験所が発行する試験成績書は、国際間の相互認証取り決め(Mutual Recognition Arrangement、通称MRA)に基づき、国際間取引において有効なものとして扱われます。

ミネベアは2006年3月末までに特殊用途(航空機部品等)を除く当社全製品においてRoHS指令対象物質の完全排除に成功しました。ミネベアは、自社製品に規制化学物質が含まれていないことを自ら保証できる体制を構築したことで、今後も環境負荷物質の軽減に努めていきます。



ミネベアグループの環境保全活動の詳細については、ミネベアのウェブサイトでも紹介しています。

<http://www.minebea.co.jp/environment/>

ミネベアは「5つの心得」(18ページをご参照下さい)に掲げている、「地域社会に歓迎されなければならない」「国際社会の発展に貢献しなければならない」という考えに基づき、財団の設立、政府活動への協力、アマチュアスポーツの支援、環境保護基金の設立など、社会貢献活動を継続的に行っていきます。

#### 高橋財団を設立

1992年にタイでの事業10周年を祝って、タイのミネベアグループ各社が当初基金として共同で2,000万パーツを寄贈し、ミネベアの創業者である故高橋高見氏の名称を冠した「高橋財団」を設立しました。その後、タイのミネベアグループ各社の20周年を祝って基金総額を6,000万パーツに増額しました。

当財団は、科学技術関連の学科を学んでいる経済的に恵まれない学生に支援をしており、1993年以来、既にタイ国内の各教育機関で学ぶ500人以上の学生に対して奨学金を授与してきています。また、貧困家庭の小学生の心身の健康を確保するため、タイの小学校に対する昼食支援プロジェクトも開始しています。

このほか、タイのミネベアグループは当財団への基金の寄贈とは別に、地元のロップブリ県とアユタヤ県の学生に対する奨学金授与と制度を実施しています。

#### 上海美蓓亚淀山湖環境保護基金

1996年4月に、中国子会社の上海美蓓亚精密机电有限公司が所在する上海市青浦区にある淀山湖の水質保全とその周辺の環境保全を目的とした「上海美蓓亚淀山湖環境保護基金」を設立しました。環境保護を目的とした基金設立は、中国に進出している企業では初めてとなります。

2001年7月に創業50周年を迎えたのを機に、同年5月、基金額を1,100万人民币に増額。この金利を活動資金とし、これまで工場敷地に面した国道沿いに桜の苗木を寄贈するなど、近隣地域の緑化、個人住宅の簡易トイレの設置などを行ってきました。

また、2006年3月には、工場周辺の14本の河川浚渫工事に着工し、8月末にその工事をほぼ終了しました。

#### タイのアマチュア野球連盟設立に協力

タイのミネベアグループは、アジア野球連盟及び国際野球連盟の協力を得てタイにおける野球の紹介と普及のため、1992年1月のタイ・アマチュア野球連盟の設立に尽力しました。



タイ工場の見学会に集った高橋財団の奨学生たち